

□はじめに

小平市では令和3年度から12年間のまちづくりの方向性を示す「小平市第四次長期総合計画」を策定しました。この計画は、「小平市自治基本条例」に基づき、小平市が目指すまちの姿を定めた計画で、様々な社会情勢の大きな変化が予想される中、将来にわたって持続可能な社会を構築し、より魅力あるまちをつくるため、進む方向性を示しています。目指すまちの姿の実現のためには、地域社会全体で計画を共有し協働することが大切です。

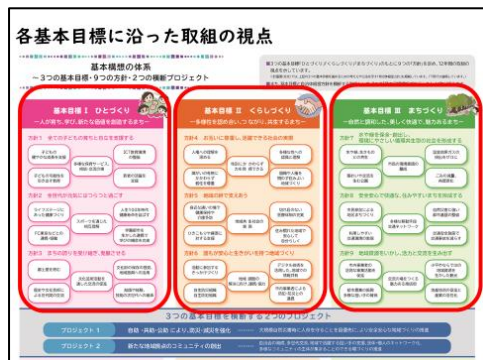
こうしたことから、地域社会の一員である中学生の皆さんとも計画について共有を図るため、出前授業を実施しました。

□出前授業の概要

日時	令和2年2月19日(金) 4・5・6時間目
対象	1年生6クラス(183人)
テーマ	小平市第四次長期総合計画

□出前授業の流れ

《市の担当者から小平市の概要について説明》



自治基本条例、小平市のあゆみ、小平市の魅力、これから小平市に訪れる変化や課題、市民参加、第四次長期総合計画の取組の方向性等

生徒の感想(印象に残ったこと)

☆小平市にはこれからも数多くの課題があるということ。☆共に創っていく社会がとてもよいと思った。☆小平をよりよくしていこうという思いがよく伝わった。☆こんなに小平の魅力があったなんて、今回の話を聞いて知りました。

《45の取組の視点のうち、注目する視点についてワークシートに記入》



意見の割合が最も大きかった取組
 「水や緑、生きものとの共生」全体の15.9%
 ・水や緑、生きもののもっと知れば、自然環境を大切にしていこうという気持ちが高まっていく。
 ・私が小平市に住んでいて一番誇りに思うのは自然。玉川上水や、そこを泳いでいるカモやコイなどをこれからも大切に共生していきたい。
 ・自然は誰のものでもない。

その他の取組の視点に対する意見

「活動に参加するきっかけづくり」全体の3.7%
 ・いつも参加してみたいとは思いますが、なかなか機会がなかったりするので、きっかけをつくるのはうれしいことだと思います。
 ・活動に参加すると、地域の人々などと関わりあうことができるし、その活動でもっと良いまちになっていくと思った。
 ・若者などが参加しにくいと思うから。



《アンケート記入》

①授業の理解度、②印象に残ったこと、③小平市に住み続けたいか、④③の理由の4点について伺いました。

小平市第四次長期総合計画の内容はわかりましたか?	5点満点中平均 4.3点
大人になっても小平市に住み続けたいですか?	5点満点中平均 3.8点

授業で得た意見等を今後のまちづくりにいかしていきます。小平第四中学校の皆さん、ありがとうございました!

【問合せ】

小平市企画政策部総合計画担当 電話 042-346-9503

